

曲げ変形制御型制震構造の構造原理及び実用化に関する研究

STUDY ON THE STRUCTURAL PRINCIPLE
OF THE FLEXURAL DEFORMATION RESPONSE CONTROL SYSTEM
AND ITS PRACTICAL USE

2006年12月

五十殿 侑弘

第4章 各構造部材の非線形特性が及ぼす影響	
(試設計建物モデルの非線形応答解析)	85
4.1 はじめに	86
4.2 解析条件	87
4.3 部材に考慮する非線形特性	93
4.4 スーパーウォールの曲げ剛性低下が応答に及ぼす影響	100
4.5 床スラブの曲げ非線形特性が応答に及ぼす影響	125
4.6 非線形地震応答解析における各部の吸収エネルギー	153
4.7 非線形地震応答解析から推定されるダンパによる付加減衰	162
4.8 スーパービーム及びコネクティング柱の 非線形特性が応答に及ぼす影響	166
4.9 まとめ	178
第5章 実建物への適用過程における諸課題の解決	179
5.1 はじめに	180
5.2 適用事例と適用過程における諸課題の解決	180
5.3 まとめ	218
第6章 結論	219
参考文献	222
謝 辞	226

本研究に関する発表論文

研究業績

- 1) 研究業績
- 2) 本研究に関する受賞歴
- 3) 本研究の関連特許
- 4) 学会等の公的な役員歴・資格

付録 曲げ変形制御型制震構造の設計マニュアル